

晴れやかに

241名が大人への第一歩



夢、希望に胸膨らませ...

このたび、私は両親や先生方、地域のみな様方に温かく見守られ、1月15日に晴れて成人式を迎えることができました。20歳という歳が大人になるための重要な一つの節目でもあり、まだまだ子供の中に属しているのではないかとという事実をこの日、実感しました。

これから先にいろいろと何かしらあることでしょう。たった20年生きてきただけではわからないことだらけで、どのようにその場で対応すれば何がベストなのか、それなりの不



たかし 土屋 天 さん (古川)

■自分の信念を貫き通す■

成人の日の1月15日、町文化会館を会場として成人式が行われました。

今年も241人が晴れて大人の仲間入り。實川町長は「大きな夢と希望を持って社会にはばたき、社会の形成者として地域社会の発展向上に努めてほしい」と新成人のみなさんを激励しました。

式典終了後は各クラスごとに記念撮影も行われ、華やかな晴れ着姿であふれた会場は、久しぶりに再会した友人や恩師との会話で、終始なごやかな雰囲気にも包まれていました。

～ここでは、成人式を迎えたお二人に20歳の抱負を語っていただきました。～

今現在、私は勉強から離れ、毎日仕事を頑張っています。社会という世界に出てまだ1年、右も左もわからないかもしれませんが、信じる者がいて信じられる事があって、自分の夢に向かって進むことを考えている今、未来は希望となっています。

退くことを考えずただ前へ進むこと、下を見ず上を向いて歩けば、心はいつも「いい天気」でいられると思います。

「自分の信念を貫き通すこと」これを抱負にこれから精一杯頑張っていきたいと思っています。

安はあります。でも、20年の中で得た知識や大切だと思ふ考えが自分の中で確立され、1本筋が通っていると思える今、広い意味での自分の未来に対し、不安はさほどありません。